

労働力調査（基本集計）

2025年(令和7年)6月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6873万人。前年同月に比べ51万人の増加。35か月連続の増加
- ・雇用者数は6205万人。前年同月に比べ66万人の増加。40か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3720万人。前年同月に比べ51万人の増加。20か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2137万人。前年同月に比べ16万人の増加。6か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「情報通信業」、「サービス業（他に分類されないもの）」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.6%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は80.6%。前年同月に比べ0.9ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は176万人。前年同月に比べ5万人の減少。5か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が7万人の減少。「自発的な離職（自己都合）」が5万人の増加。「新たに求職」が3万人の減少

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。
前月と同率

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は3917万人。前年同月に比べ74万人の減少。40か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		6月	5月	4月	3月
15歳以上人口	10972	-30	-18	-23	-24
労働力人口	7049	46	62	41	38
就業者	6873	51	72	46	44
男	3728	-2	23	9	18
女	3145	52	50	36	26
自営業主・家族従業者	636	-14	-10	-18	-10
雇用者	6205	66	78	64	58
役員を除く雇用者	5857	67	79	60	60
正規の職員・従業員	3720	51	48	43	40
非正規の職員・従業員	2137	16	31	17	20
（主な産業別就業者）					
農業、林業	195	-6	4	5	9
建設業	498	17	-11	-18	-8
製造業	1020	-31	-11	-17	6
情報通信業	313	37	15	10	-5
運輸業、郵便業	348	17	11	-6	-12
卸売業、小売業	1012	-62	-23	-9	0
金融業、保険業	153	-2	4	0	1
不動産業、物品賃貸業	143	-1	-3	11	13
学術研究、専門・技術サービス業	277	2	5	6	6
宿泊業、飲食サービス業	418	18	3	-7	8
生活関連サービス業、娯楽業	229	-4	9	9	4
教育、学習支援業	352	11	-4	13	20
医療、福祉	960	18	37	27	7
サービス業(他に分類されないもの)	483	27	16	24	14
就業率	62.6	0.6	0.8	0.5	0.5
うち15～64歳	80.6	0.9	1.1	0.6	0.4
男	85.2	0.2	0.7	0.3	0.4
女	75.7	1.4	1.4	1.1	0.6
うち20～69歳	82.3	0.8	1.1	0.8	0.6
完全失業者	176	-5	-10	-5	-5
非自発的な離職	38	-11	-2	2	-3
うち勤め先や事業の都合	19	-7	-2	2	-3
自発的な離職（自己都合）	79	5	-3	-4	-1
新たに求職	45	-3	-5	1	-4
非労働力人口	3917	-74	-80	-66	-62

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		6月	5月	4月	3月
完全失業率	2.5	0.0	0.0	0.0	0.1
男	2.5	-0.1	-0.1	0.0	0.2
女	2.4	0.1	0.0	0.1	-0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

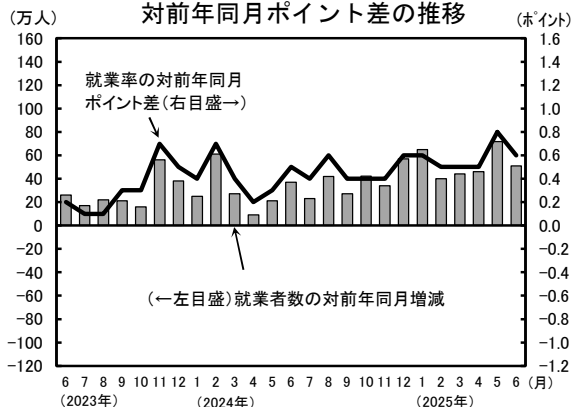
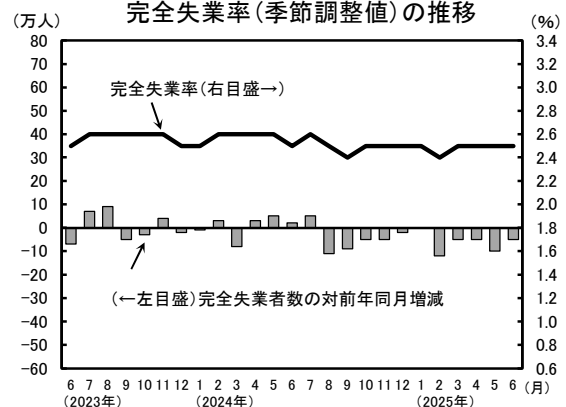


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6873万人。前年同月に比べ51万人(0.7%)の増加。35か月連続の増加。
男性は3728万人。2万人の減少。
女性は3145万人。52万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

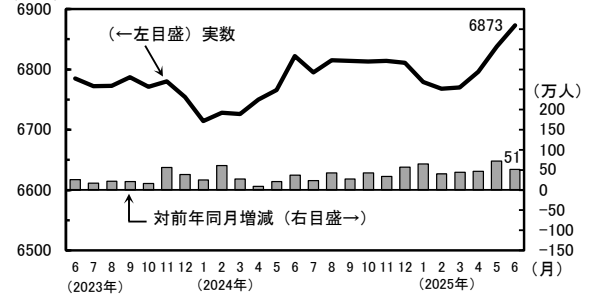
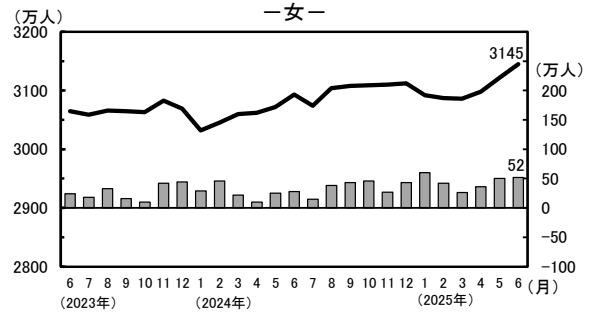
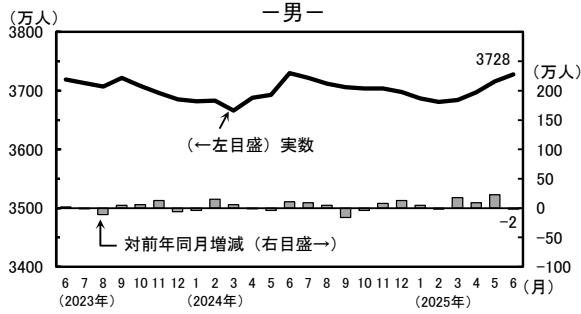


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は636万人。前年同月に比べ14万人(2.2%)の減少
- ・雇用者数は6205万人。前年同月に比べ66万人(1.1%)の増加。40か月連続の増加。
男性は3316万人。15万人の増加。
女性は2889万人。51万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2025年 6月	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6873	51
自営業主・家族従業者	636	-14
雇用者	6205	66
男	3316	15
女	2889	51

3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3720万人。前年同月に比べ51万人(1.4%)の増加。20か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2137万人。前年同月に比べ16万人(0.8%)の増加。6か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.5%。前年同月に比べ0.1ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2025年 6月	(万人、%)								
	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5857	67	-	3055	12	-	2802	55	-
正規の職員・従業員	3720	51	63.5	2380	12	77.9	1340	39	47.8
非正規の職員・従業員	2137	16	36.5	675	0	22.1	1463	17	52.2
パート	1049	20	17.9	136	5	4.5	913	16	32.6
アルバイト	469	-1	8.0	229	4	7.5	240	-4	8.6
労働者派遣事業所の派遣社員	151	-2	2.6	62	3	2.0	88	-5	3.1
契約社員	273	1	4.7	138	-6	4.5	135	6	4.8
嘱託	108	-3	1.8	69	-4	2.3	39	2	1.4
その他	88	1	1.5	41	-1	1.3	47	2	1.7

(注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

図4-1 正規の職員・従業員数の推移

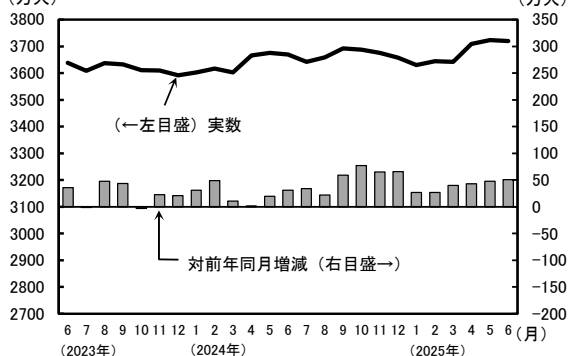
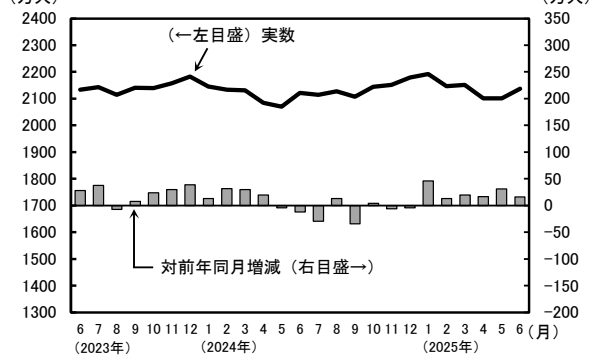


図4-2 非正規の職員・従業員数の推移



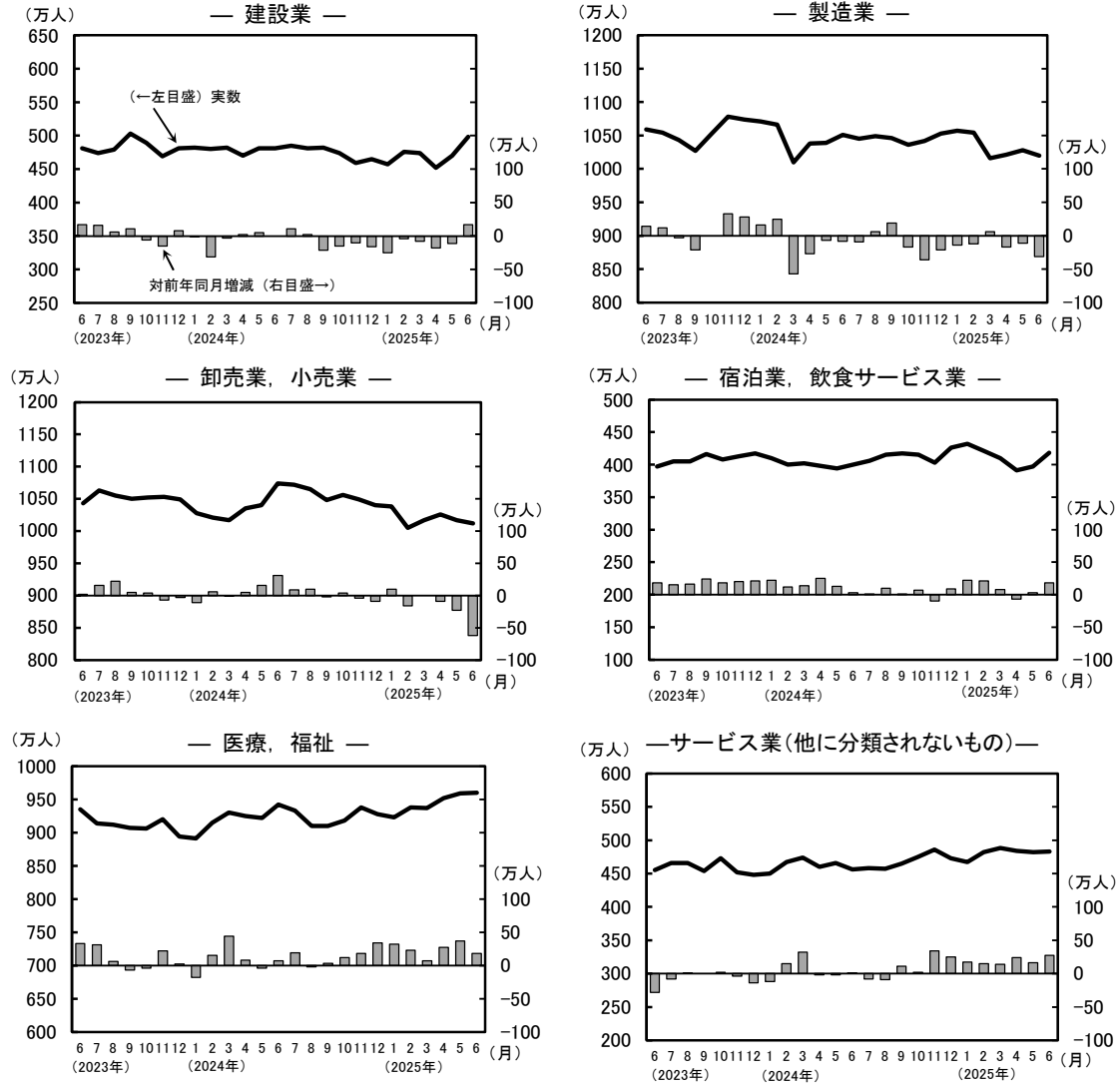
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2025年6月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	195	6678	498	1020	313	348	1012	153	143	277	418	229	352	960	483
対前年同月 増減	-6	56	17	-31	37	17	-62	-2	-1	2	18	-4	11	18	27
対前年同月 増減率(%)	-3.0	0.8	3.5	-2.9	13.4	5.1	-5.8	-1.3	-0.7	0.7	4.5	-1.7	3.2	1.9	5.9

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者率

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.6%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・ 15~64歳の就業者率は80.6%。前年同月に比べ0.9ポイントの上昇。
男性は85.2%。0.2ポイントの上昇。女性は75.7%。1.4ポイントの上昇
- ・ 20~69歳の就業者率は82.3%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び

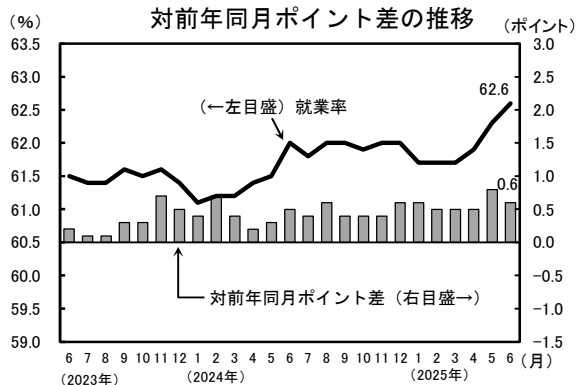
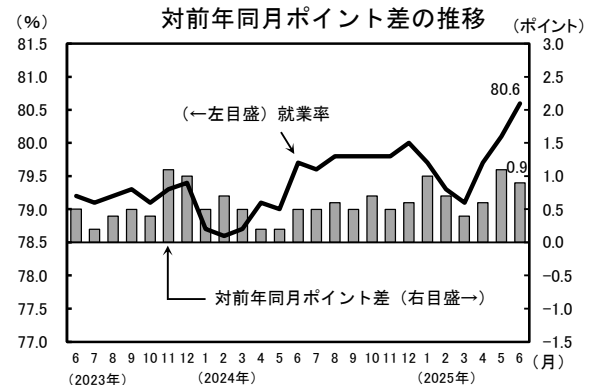


図6-2 就業者率(15~64歳)及び



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は176万人。前年同月に比べ5万人(2.8%)の減少。5か月連続の減少
- 男性は95万人。前年同月に比べ5万人の減少。女性は80万人。前年同月に比べ1万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

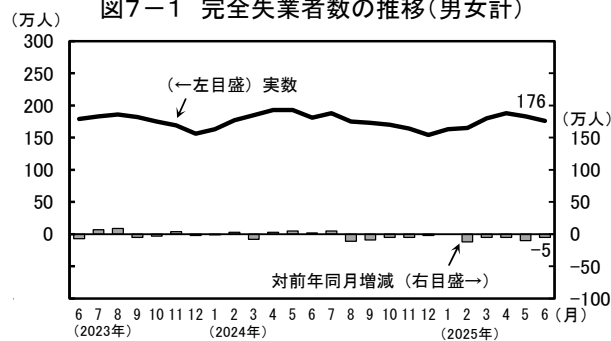
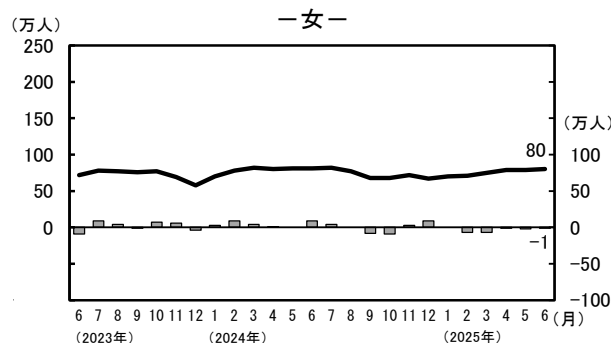
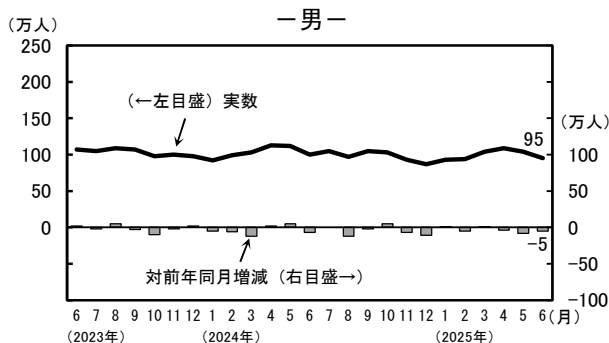


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



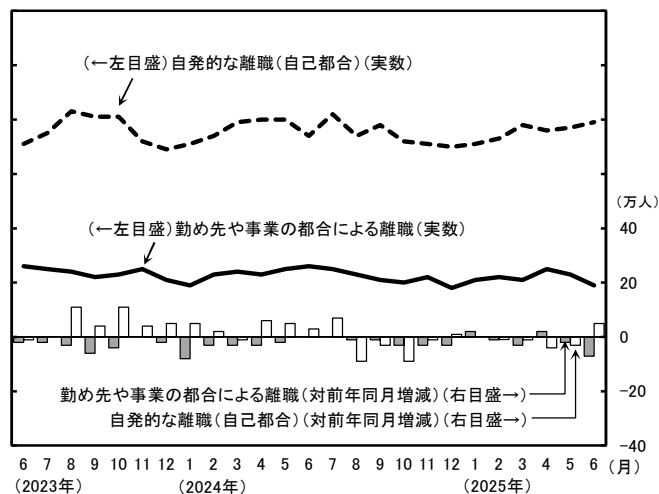
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は19万人と、前年同月に比べ7万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は79万人と、前年同月に比べ5万人の増加、「新たに求職」は45万人と、前年同月に比べ3万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2025年 6月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	176	-5
仕事をやめたため求職	117	-6
非自発的な離職	38	-11
定年又は雇用契約の満了による離職	19	-5
勤め先や事業の都合による離職	19	-7
自発的な離職(自己都合)	79	5
新たに求職	45	-3
学卒未就職	3	-3
収入を得る必要が生じたから	25	-5
その他	17	5

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「65歳以上」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「25～34歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2025年 6月	男女計 (万人)		男 (万人)		女 (万人)	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	176	-5	95	-5	80	-1
15～24歳	24	0	13	0	12	2
25～34歳	35	-1	18	-1	17	-1
35～44歳	30	-3	17	-2	13	-1
45～54歳	33	-5	18	-1	15	-4
55～64歳	33	-1	16	-2	17	1
65歳以上	19	3	13	1	6	2
(再掲)55～59歳	19	2	10	1	9	1
(再掲)60～64歳	14	-3	6	-2	8	0

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6832万人。前月に比べ5万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は6184万人。前月と同数

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は172万人。前月と同数
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は6万人(14.6%)の減少。
「自発的な離職(自己都合)」は7万人(9.6%)の増加。
「新たに求職」は1万人(2.2%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月と同率

(男女別)

- ・男性は2.5%と、前月に比べ0.1ポイントの低下
- ・女性は2.4%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3957万人。前月に比べ5万人(0.1%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		6月	5月	4月	3月
就業者	6832	-5	33	-4	-8
男	3703	-13	12	-9	12
女	3129	7	24	3	-22
うち雇用者	6184	0	21	2	-15
男	3306	-15	8	4	6
女	2878	14	15	-4	-21
正規の職員・従業員	3702	11	18	8	-1
非正規の職員・従業員	2134	-10	2	-16	6
完全失業者	172	0	-4	3	5
男	95	-4	-3	1	5
女	76	4	-2	3	-1
非自発的な離職	35	-6	-5	5	2
自発的な離職(自己都合)	80	7	-1	-3	1
新たに求職	45	-1	-4	5	0
完全失業率	2.5	0.0	0.0	0.0	0.1
男	2.5	-0.1	-0.1	0.0	0.2
女	2.4	0.1	0.0	0.1	-0.1
非労働力人口	3957	-5	-24	-8	3
男	1501	12	-6	5	-18
女	2456	-18	-18	-11	20

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

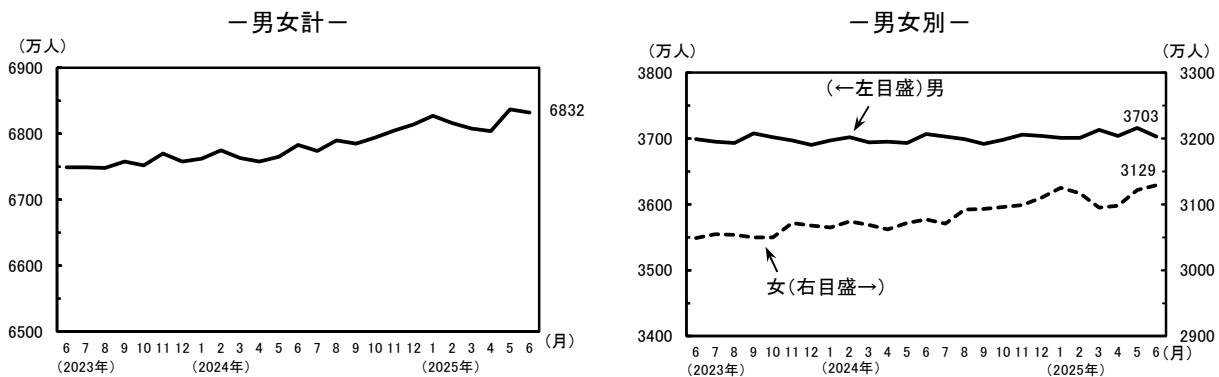


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

